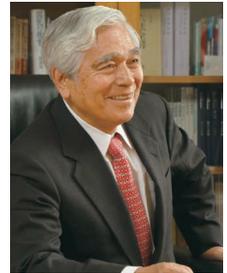




# 狭山ヶ丘通信

本校の実情をお知らせし、教育問題、社会問題等に関する本校校長小川義男の見解などをお読みいただくため「狭山ヶ丘通信」を発行いたしております。また、本校WEBサイトにてバックナンバーもご覧いただけます。 <https://www.sayamagaoka-h.ed.jp/> 〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢981 TEL:04-2962-3844 FAX:04-2962-0656 狭山ヶ丘学園 広報部

## 狭山ヶ丘学園の特質



狭山ヶ丘高等学校  
狭山ヶ丘高等学校附属中学校  
校長 小川義男

狭山ヶ丘学園の特質は、生徒一人ひとりに蔵する無限の可能性を固く信じて指導に当たることです。

私は、よく勉強する子だったと思います。旧制中学に入学した頃、出身小学校がローマ字の筆記体のエルという文字を教えてくれていませんでした。当然、自分で予習しなければならぬのですが、それがネックになり、代数が分からなくなりました。

ある旧制中学中退の教師が、臨時教員として代数を教えておりました。魅力的な教師でしたが、依怙鼻息する傾向がありました。今思えば、私に関する虚偽の情報に動かされていた形跡もあります。

私は番前の席に座っていたのですが、突然彼は、「小川、こんなものが分からなければ、二年生にしないぞ」と、黒板用の大きなコンパスを振り上げました。生まれて初めての経験でした。私は、それから代数が不得意になったのです。

ところが、代数は駄目でも、幾何は、三五〇人中一番でした。期末テストでは、「良すぎる」というので、一〇五点を頂きました。全校で一人でした。その先生の名前も覚えていません。

この事実を見ても、生徒とは、いかに傷つきやすいものかということが分かります。

狭山ヶ丘学園は、そのようなことがないように、教師全体が、互いに注意し合うようになっています。もちろん、中・高等学校ですから、べたべたと生徒や保護者の機嫌取りをしたりはしません。しかし、この臨時教員のよいうな愚かな教師はいないと確信できます。みんな、生徒の可能性を信じて、厳しく、温かく、日々の指導に当たっています。「迷子の羊」も大切ですが、残りの九十九匹も、同じように、かけがえのない大切な羊です。すべての生徒に蔵する無限の可能性を開花させたいと願っています。

コロナが落ち着く配が見えてきました。大学も、久々に対面授業を始めたようです。やはり人間は、身近に触れ合っていると、泣き、語り合っていくなかでこそ、互いの温かさや偉大さを学び取っていくものなのです。スマホなどを通じた交流も有益なものですが、直接的な交流に勝るものはないかもしれません。温かい友、知的で尊敬できる友、優しさにあふれる友、そのような友人を獲得できる最高の場所は、学校ではないでしょうか。

最近では、通信制や定時制の学校に通いたいという生徒も、ごく稀ですが出現します。青年は夢を追う世代ですから、「今と違う世界に生きたい」と願ったりすることがあるのです。時に、普段受けている授業に無駄があるように感じたりします。

しかし、本当の秀才は、今ある平凡さのなかに、尊い非凡さが存在するのを感じていて、尊い非凡さが存在することを感得しています。それには、何気ない家庭の雰囲気形成、ある意味では、家族のなかにおける、保護者の知性も関わっているのかもしれない。私も、非凡さは、毎日の平凡さのなかにこそ存在すると確信します。

本校は、図書館の自習室を三六五日開館を実施している学校です。授業をしつかり聞いた後は、自らが積極的に学ぶこと

こそ、勝利への確実な手段だと確信します。

自習室は、夜九時まで開館します。夜の閉館時には、夜九時学校発のバスを出して駅まで送ります。ただし、女子生徒については、特に危険がありますので、帰りは、最寄り駅まで家族に迎えに来ていただくことが必要です。

折角、このように開館のための努力をしても、生徒諸君が活用してくれないのでは勿体ない話です。利用率が低すぎる場合は、夜の閉館は検討する可能性があります。

もうひとつ、図書館は読書する場所です。本校の生徒は、実によく勉強しますが、あまり本を読みません。もったいない話だと思います。図書館を学習ばかりでなく、読書にも活用してください。

部活動にも参加してください。運動部、文化部、それぞれに活発ですが、全国にも知られているものとして、本校には茶道部があります。茶道は本校の正科であるだけでなく、部活動としての茶道部も活発です。その師匠は全国にも知られた、学位もお持ちの方です。

吹奏楽をはじめ文化活動も活発です。少し考えてみてください。学園生活で一番大切なものは何でしょうか。私は友人だと思えます。中学、高校の友人関係は、生涯続く傾向があります。「あなたの人生で一番大切なもの」と考えてみてください。それは友人ではないでしょうか。優れた友人を獲得する方法、それは、その親友の優れたところに気づき、平素からその友人を誇りとすることだと思えます。できれば、尊敬できる友人、自分より素敵だと思えるほどの友人を持ちたいものです。

私にも尊敬できる友人がおります。いや、おりました。彼は中学の入試に失敗し、高等科一年から、再度受験して旧制中

学校年に入学してきた中川という人です。勉強もよくできる優等生でした。但し、自分にも他人にも厳しく、物は絶対に貸さないし、美しく、見事に整理されたノートは絶対に他人に見せませんでした。

親しくなったのは高校三年のころですが、その中川が、私にはノートは見せるし、自転車も貸すどころか、後ろに乗せてくれるのでした。

私も中川が好きでしたが、ある時、「お前、どうして俺にこんなに親切にしてくれるんだ」と聞いたことがあります。中川は、「俺は、小川を尊敬しているから」と、ぼそっと答えました。私は、今もそのことを誇りに思っています。

一昨年の夏、新十津川郷土である中川の家を訪ねました。中川は死んでいました。彼の家は、玉置神社(現・新十津川神社)のすぐ裏にありました。もしかすると、新十津川郷土である中川の敷地内に、玉置神社が造られたのかもしれない。その鳥居の根元に、他の人の名前と並んで「中川孝雄」の名がありました。この時ほど世の中を寂しいと思ったことはありません。それにしても私は、友に恵まれたと思います。

紙幅が少なくなりました。今は六月。入試まで残された歳月はまだ八か月あります。二年生以下なら、時の流れはゆつたりです。中学から展望すると、ほぼ六年。大勝負ができる歳月です。ウクライナをめぐるロシアの動きも、やがて落ち着くでしょう。

戦争にあまりにとらわれないことなく、明日を信じて、世界平和を実現して行きましょう。ウラル山脈の西には、文化、賢さが存在すると私は信じます。今世紀後半に帝国主義の復活を許してはなりません。時代が求めているのは、若き生徒諸君の知性です。賢く、しっかりと、同胞と祖国、それに世界の平和を守っていきましょう。

Web版は個人情報保護の観点から生徒氏名・顔写真は掲載しておりません。

# 生まれつきの能力差なんかない!

## 2022年度 学校説明会・個別相談会のお知らせ

※今後の状況により、学校説明会の日程や内容、詳細情報が変更になることがあります。最新情報は本校ホームページをご覧ください。※

### 高等学校見学説明会

本校ウェブサイトよりご予約いただくと、当日スムーズにご案内できます。(予約なしの当日参加も可能です。)

第1回 **7月24日** 日  
10:00 開始  
スクールバスの運行があります

	実施日	開始時間
第2回	8月28日(日)	10:00開始
第3回	9月18日(日)	
第4回	10月16日(日)	
第5回	11月27日(日)	



- ・学校長挨拶並びに本校概要説明
- ・入試要項説明・質疑応答・個別相談(予約制)

※個別相談会に参加される方は、事前に本校ウェブサイトから相談用紙をプリントアウトして記入してお越しください。

### 高等学校 入試個別相談会

本校ウェブサイトよりご予約いただくと、当日スムーズにご案内できます。(予約なしの当日参加も可能です。)

第1回 9:00開始 **7月31日** 日

	実施日	開始時間
第2回	9月25日(日)	9:00開始
第3回	10月30日(日)	

	実施日	開始時間
第4回	11月19日(土)	14:00開始
第5回	12月10日(土)	
第6回	12月17日(土)	
第7回	12月26日(月)	



スクールバスは運行いたしません

### 付属中学校見学説明会

本校ウェブサイトよりご予約いただくと、当日スムーズにご案内できます。(予約なしの当日参加も可能です。)

第1回 **7月18日** 月・祝  
10:00 開始  
スクールバスの運行があります

	実施日	開始時間
第2回	9月11日(日)	10:00開始
第3回	10月15日(土)	
第4回	11月5日(土)	14:00開始
第5回	12月3日(土)	



- ・学校長挨拶並びに本校概要の説明
- ・入試要項説明・質疑応答

### 付属中学校 オープンスクール

小学生対象 **8月20日(土)** 10:00から開始  
要WEB予約

### 校内見学ツアー

入試個別相談

### 体験授業

※詳細は本校ホームページにてお知らせします。

学校見学説明会当日は2駅よりスクールバスを運行いたします。

西武新宿線  
入替  
東口より  
約15分  
西武バス折り返し所

JR八高線  
箱根ヶ崎  
西口より  
約20分  
送迎バス④乗り場

駐車スペースがないため、車での来校はご遠慮ください。詳細は本校WEBサイトをご覧ください。

HP 狭山ヶ丘学園 検索



本校のリアルタイムをお届けします!

狭山ヶ丘学園 公式ウェブサイトをご覧ください。



https://www.sayamagaoka-h.ed.jp/saokajournal/

本校ウェブサイトには、学校情報や説明会情報・入試情報だけではなく日々の生徒の様子や、行事などをリアルタイムにお知らせする「SAOKA Journal」があります。説明会や、パンフレット、動画だけではわからない、狭山ヶ丘生の活き活きとした姿を、ぜひご覧ください。

学校公式ウェブサイトへは、こちらからどうぞ!



https://www.sayamagaoka-h.ed.jp/

Web版は個人情報保護の観点から生徒氏名・顔写真は掲載しておりません。

## 女子バレー部 7年連続9回目の関東大会出場!!




### 「関東大会を振り返って」

■年■組

私たち女子バレーボール部は6月4、5日に関東大会に出場しました。良い結果を残すことは出来ませんが、持っている力を大事なところで十分に発揮できないといった課題も明確になりました。

この経験を活かし、インターハイ予選では優勝を目標にして日々練習に励んでいきたいと思います。

周りの方々からの応援や温かいご支援に力をいただきました。そのような私たちを支えてくださる方々に感謝し、夢をかたちにしていきます。

### 女子バレーボール部監督 引地 美果 先生 (保健体育科教諭)

コロナ禍で思うように練習や対外試合ができない中で大会シーズンを迎えました。埼玉県代表として関東大会に出場したことは選手たちにとって大きな自信となったと思います。

結果は初戦敗退でしたが、全国大会常連の強豪校相手に練習の成果を発揮できた場面も多くあり、大会を通じて選手たちの大きな成長が見られました。

チーム目標である埼玉県優勝、全国大会出場を達成すべくこれからも練習に励みます。応援よろしくお願いたします。

## 中等部 軽登山



5月23・24日に中等部行事である軽登山を実施しました。一年生は高尾山(八王子市)、二年生は関八州見晴台(飯能市)、三年生は丸山(横瀬町)を訪れ、校舎内では感じることでできない山間の自然を体感するとともに、集団行動を通して学年の団結や絆を深めました。

### 一年生 高尾山



### 二年生 関八州見晴台



### 三年生 丸山
















# 吹奏楽部定期演奏会

## 定期演奏会を終えて

■年■組

6月5日(日)に第45回定期演奏会を開催いたしました。

今回の定期演奏会では、今まで練習してきたことをいかにして出し切るかを課題に練習してきました。演奏後お声かけいただいたお客様の言葉や部員の表情を見る限り楽しんでいただけたようで、課題達成のできた最高の演奏会になったのではないかと思います。

お手伝いいただいたOBOGの先輩方や活動を支えてくださっている保護者の皆様やご指導頂いている先生方、ご来場いただいた全ての皆様のおかげで定期演奏会を行うことができました。お忙しい中ご来場くださりありがとうございました。

今後ともご支援、ご声援の程よろしくお願いたします。



(株)フォトクリエイト提供

Web版は個人情報保護の観点から生徒氏名・顔写真は掲載しておりません。



**獅子奮迅 掴み取れ 狭丘の優勝**  
 ~咲き誇れ

6月3日(金)ベルーナドームにて、2022(令和4)年度体育祭が盛大に行われました。学校行事もwithコロナが基本となり、これまで蓄積された感染症対策の経験則により、クラス旗の制作も再開し、希望する保護者の方にもご観覧いただくなど、アフターコロナに見合う体育祭となりました。



**高校優勝**

体育祭優勝を振り返って

今回、体育祭で優勝できたのは、一人ひとりがベストを尽くしたことにありますが、一番はクラスの団結力の高さにあると思います。なぜなら、体育祭の種目に個人競技はなく、全て団体競技だからです。そのため、得点を稼ぐには一人の力ではなくクラス全員の力を合わせる必要があります。特に、「みんなでジャンプ」や「スウェーデンリレー」などではその傾向が顕著です。そういった種目で上位を取れたことが、今回の優勝の決め手です。  
 来年は私にとって最後の体育祭になりますが、クラスの団結力を武器に有終の美を飾りたいと思います。



**体育祭を終えて**

私は、中学校最後の体育祭を良い結果で終わらせることができ、非常に満足しています。体育祭前の練習では、他学年に負けてしまった種目もありましたが、本番では、クラス全員が一丸となり、勝利をつかむことができました。また、初めて制作したクラス旗は、大半のクラスメイトが放課後に一度は残り、制作しました。このように、クラス一人一人が協力し、助け合いをすることができたからこそ優勝することができたのだと思いました。

**中学優勝**

